

入隊・入校者のみなさま、おめでとうございます！

令和6年度愛媛県自衛隊入隊・入校激励会

令和7年3月2日(日)、松山市総合コミュニティセンターキヤメリアホールにおいて愛媛県防衛協会(会長 高橋祐二氏)、愛媛県隊友会(会長 小原 友弘氏)及び愛媛県自衛隊家族会(会長 森川 建司氏)の主催により、令和6年度愛媛県自衛隊入隊・入校激励会が開催されました。

当日は、入隊・入校予定者とそのご家族、愛媛県選出国会議員の方々、自治体首長、県議会議員、入隊・入校予定者の学校関係者、自衛隊各部隊の長、協力団体関係者等、約220名が参加して厳粛かつ盛大に実施されました。激励会は2部構成で行われ、第1部は、主催者代表挨拶、入隊・入校予定者紹介及び決意表明、先輩隊員による激励、激励品贈呈等が実施されました。式典では、中谷元防衛大臣からは「皆さんが自衛隊に入隊され、やりがいと誇りを感じながら涇渭と勤務されることを大いに期待し、これからの皆さんの活躍を心から祈念いたします」とのメッセージが届いたほか、県知事をはじめとした来賓からの祝辞及び多数の祝電が寄せられました。

第2部では、陸上自衛隊第14音楽隊(隊長 平林1等陸尉)による激励音楽演奏が行われ、『宝島』『自衛隊らっばメドレー』『勇者』『ダンスホール』『はいよろこんで』『負けないで』の全6曲が演奏され入隊・入校予定者の新たな門出を祝いました。入隊・入校予定者の皆さんは、非常に多くの方々から祝意と励ましに感激しつつ、決意を新たにしていきました。最後は、『陸軍分列行進曲』の演奏とともに、拍手で見送り大盛況のうちに閉会しました。

今後入隊・入校予定者の皆さんが安心して入隊・入校できるよう支援していくとともに、自衛隊協力団体と連携して引き続きご家族への支援を充実したものに参ります。



激励品贈呈



第14音楽隊による激励音楽演奏



盛大な拍手で見送られる入隊・入校予定者の皆さん

第8回ふれあいコンサートin今治

令和7年2月8日(土)、今治市公会堂で開かれた海上自衛隊呉音楽隊の「第8回自衛隊音楽隊ふれあいコンサートin今治」を支援しました。



盛大な拍手を受ける呉音楽隊

本コンサートは、ふれあいコンサートin今治実行委員会主催で毎年開催しているコンサートであり、平成27年に始まった本コンサートも10年が経ち、8回目の開催となります。今回は7年ぶり2回目の登場となる海上自衛隊呉音楽隊(隊長 石塚3等海佐)を招へいし、今治市公会堂において行われました。当日は強い寒気の影響で冷え込んだにも関わらず、近隣の中高生や県内外各地から訪れた方も含め、ほぼ満席状態で大いに賑わいました。コンサートは、国歌斉唱の後、第1部(指揮者 橋川1等海尉)が開演され『キングコットン』を皮切りに、力強さと繊細さを兼ね備えた演奏に観客は聴き入っていました。演奏は、『人生のメリーゴーランド』のジャズアレンジを指揮者自らピアノを演奏するという演出や、『枯葉』のクラリネット5重奏、『レ・ミゼラブル』セレクションでさらに観客は音楽に惹き込まれていきました。第2部(指揮者 尾上2等海尉)では、『残酷な天使のテーゼ』の歌からスタートし、雰囲気はがらりと変わりました。また、中盤の『クイーン・メドレー』では『We Are the World』のイントロが始まると観客も巻き込んでさらなる盛り上がりを見せていました。その後、シロフォンによる軽快・リズムカルな音楽、T-SQUAREのナンバーと続き、大きな感動の声に包みこまれました。そして最後は『ザ・チキン』、アンコールに『行進曲「軍艦」』と大盛況のうちにコンサートは終了しました。

自動車運送業等説明会

令和7年2月12日(水)、松山駐屯地において国交省愛媛運輸支局、愛媛県及び自衛隊愛媛地方協力本部の3者が合同で主催し、初の自動車運送業等説明会を開催しました。



運転体験中

愛媛県内のバス、タクシー、トラック、自動車整備の自動車運送業等の担い手不足を解消するため、県内に所在する15社の企業の協力のもと、36名の退職予定隊員に対して本説明会を実施しました。はじめに参加企業に対して自衛官募集と再就職支援業務の重要性、予備自衛官等制度の概要を説明しました。その後、参加隊員は興味がある企業と面談ブースにおいて、勤務条件等

の説明を受けました。また、希望する隊員は大型バスの運転体験に参加しました。参加した隊員からは「他業種の説明を受け、大変参考になった」等の意見をいただきました。参加した企業からは「業務に興味を持っていただき嬉し」等の感想が寄せられました。退職予定隊員が新しい生活スタートできるよう、全力でお手伝いして参ります。

航空機体験搭乗

令和7年2月15日(土)、松山市にある小野演習場において愛媛県の募集対象者及び協力者計77名に対し、UH-1Jヘリコプターによる体験搭乗を実施しました。



UH-1Jの前にて記念撮影！

天候にも恵まれ、安全教育、機体見学及び記念撮影を実施した後、15グループに分かれ、各グループ約15分間、松山上空のフライトを体験しました。機体見学では、機体に関する質問のほか、飛行隊の隊員に入隊動機を質問する見学者もいました。また、搭乗後参加者からは「搭乗すると機内は意外に静かでした」「離陸・着陸が全然揺れなくて驚きました」等の感想をいただきました。

海上自衛隊呉地方総監が来訪

令和7年2月26日(水)、海上自衛隊呉地方総監 福田海将(当時)が愛媛地方協力本部に来訪されました。隊員募集に日々奮闘努力している地方協力本部の激励及び海上自衛官との懇談のほか、愛媛県知事への表敬が行われました。



本部長による状況説明

当日本部に到着された福田呉地方総監、前任伍長 林田海曹長は、本部長の状況説明により愛媛県の特性、政治、経済地場産業の状況のほか、今年度の隊員募集、就職支援について深い関心を寄せられました。また、本部にお越しいただいた自衛隊協力3団体会長等への挨拶、愛媛地方協力本部に勤務する募集課長以下5名の海上自衛官との懇談が行われました。懇談の終始を通じ、総監より募集広報に関する提言や気付きをいただく貴重な時間となりました。

引き続き、呉地方総監部と愛媛地方協力本部の連携を図り募集・広報活動に邁進して参ります。

海上自衛官との記念撮影



転入者紹介



自衛隊愛媛地方協力本部
副本部長
行(一)6 男澤 賢一

令和7年4月1日付で自衛隊愛媛地方協力本部副本部長を拝命しました男澤(おとこざわ)事務官です。

前職は、自衛隊鳥取地方協力本部副本部長として、初めての山陰地区で3度目の地本勤務に従事し、この度、4度目の地本勤務が念願叶いまして、初めての四国地区で四国最大の都市である愛媛県松山市での勤務となりましたことを大変光栄に思っております。

ご存知のとおり自衛隊地方協力本部は、自衛官等の募集、退職自衛官への就職支援、予備自衛官等に関する事、国民保護や災害派遣時の自治体との連絡調整業務等、防衛省・自衛隊の総合窓口として県民の皆様にとって身近な存在として日夜活動しております。

一方で、皆様ご承知のとおり、昨今の自衛官募集は危機的状況にあり、当地愛媛においても例外ではないものと認識しております。自衛隊の入口である募集の成否が、出口である就職支援・予備自衛官等制度の維持とともに、何よりも「我が国の平和と独立を守る」という自衛隊の使命そのものに直結するものと思っております。

私は、当地での勤務が自衛隊最後となりまして、これまでの経験を踏まえまして、愛媛県民の皆様と防衛省・自衛隊の架け橋として、全身全霊を傾けて業務に邁進する所存でありますので、引き続き、更なるご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



自衛隊愛媛地方協力本部
募集課長
2等海佐 松本 六宏

令和7年3月21日付で自衛隊愛媛地方協力本部・募集課長として着任しました松本2佐です。

八幡浜市出身で高校卒業以来、初めての愛媛での勤務となります。これまでは海上自衛隊回轉翼航空部隊における部隊運用を主に勤務してきました。今回、募集課長を命ぜられましたので故郷・愛媛のために微力ながら尽力していく所存です。皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

予備自衛官招集5日間訓練

令和7年1月24日(金)から28日(火)までの間、松山駐屯地において中部方面特科連隊第4大隊第12中隊が担任する予備自衛官5日間招集訓練を支援しました。



永年勤続表彰者集合写真

今年度4回目となる5日間訓練には、106名の予備自衛官が参加し、練度の維持・向上に努めました。愛媛地方協力本部は受付業務、身上把握及び即応予備自衛官有資格者への志願勧誘を実施しました。

初日には、本部長執行による永年勤続者表彰式を実施し、中部方面総監表彰1名、愛媛地方協力本部長表彰2名に対してそれぞれ伝達・授与し永年勤続者に対する敬意を込めて表彰しました。永年勤続5年により本部長表彰を受けた予備自衛官からは「本表彰の伝達を受けることができたのは、勤務先及び家族の理解があったこと。これからも仕事と招集訓練を両立できるように引き続き励みたいと思います」と意気込みを述べられました。今後の招集訓練においても、予備自衛官と担任部隊の間で相互に連携を図り更なる出頭環境の向上に努めて参ります。

人事

転入

- ◇今治地域事務所へ
第110教育大隊(松山)から
陸曹長 藤原 稔
- ◇総務課へ
第110教育大隊(松山)から
3等陸曹 出口 弘典
- ◇募集課長へ
海上自衛隊
第51航空隊(厚木)から
2等海佐 松本 六宏
(以上、3月21日付)
- ◇副本部長へ
鳥取地方協力本部から
行(一)6 男澤 賢一
- ◇援護課へ
松山駐屯地業務隊から
行(一)3 重松 和代
- ◇募集課へ
関西補給処三軒屋弾薬支処から
行(一)2 小林 泰輝
- ◇募集課へ
愛知地方協力本部から
行(一)1 上見 麻依
(以上、4月1日付)

転出

- ◇募集課から
海上自衛隊幹部学校付(目黒)へ
3等海佐 野本 祥平
- ◇新居浜出張所から
第14旅団司令部付隊(普通寺)へ
1等陸曹 高橋 直哉
(以上、3月17日付)
- ◇募集課長から
海上自衛隊幹部学校(目黒)へ
2等海佐 渡邊 秀樹
(以上、3月21日付)
- ◇副本部長から
鳥取地方協力本部へ
行(一)6 三好 隆晶
- ◇援護課から
広島地方協力本部へ
行(一)4 杉 伸也
- ◇総務課から
えびの駐屯地業務隊へ
行(一)4 池上 智志
- ◇補給統制本部(十条)へ
行(一)3 長尾 美紀
- ◇募集課から
第14旅団司令部(普通寺)へ
行(一)3 西川 里枝
- ◇募集課から
徳島駐屯地業務隊へ
行(一)2 三島 大空
(以上、4月1日付)

自衛官の処遇UP News

不慣れな営舎内生活を強いられる入隊直後の自衛官のモチベーションの維持・向上を目的として、自衛官候補生や一般曹候補生として採用された日から、**6年**経過するまでの間総額で**120万円**が支給されるッチ!

一時金等の拡充
入隊3か月後に支払われる**一時金(自衛官候補生)の引き上げ**ピチ★約**55% UP**
22.1万円 ⇒ **34.4万円**

給与面の処遇改善
自衛官の俸給表を令和10年に改定
過去に例のない30を超える**手当等の新設・金額の引き上げ**ピチ★
高校新卒の新隊員を想定すると...★
★**一般曹候補生** 19.9万円 ⇒ **22.5万円** 月給2.6万円 年収約42万円 UP
(非任期制隊員)
★**自衛官候補生** 15.7万円(最初の3カ月) 19.9万円(4カ月目以降) 月給2.2~2.6万円 年収約50万円 UP
⇒ **22.5万円**

詳しくはこちらから
イベントも盛りだくさん★
情報はSNSで発信するよ
SNSのフォロー忘れないでねッチ!

HP X Facebook Instagram

採用試験情報

採用種目	資格	受付締切	試験日
自衛官候補生	18歳以上 33歳未満の者 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)	【第1回】 ~5/8(木) 【第2回】 ~6/12(木)	(WEB試験) 【第1回】5/11(日)~14(水) 【第2回】6/22(日)~25(水) (口述試験) 【第1回】5/31(土) 【第2回】6/28(土)
一般曹候補生	18歳以上 33歳未満の者	~5/7(水)	1次試験 5/17(土)~19(月) ※いずれか1日を指定されます 2次試験 6/21(土)
幹部候補生 《一般》 《歯科・薬剤科》	《一般》 22歳以上26歳未満の者 (20歳以上22歳未満の者は大卒(見込含)、修士課程修了者等(見込含)は28歳未満の者) 《歯科・薬剤科》 専門の大卒(見込含)20歳以上30歳未満の者	4/23(水) ~6/6(金)	《一般》(陸・海・空) 1次試験 6/14(土) 《歯科・薬剤科》(陸・海・空) 1次試験 6/14(土)
幹部候補曹	20歳以上33歳未満の者	4/23(水) ~6/6(金)	(陸・海・空) 1次試験 6/14(土)
医科・歯科幹部	医師・歯科医師の 免許取得者	~5/22(木)	6/20(金)
キャリア採用幹部	大卒以上の者で、応募資格に定められた学部・専攻学科等を卒業後、2年以上の業務経験のある者	~5/16(金)	(陸) 6/9(月) (海) 6/13(金) (空) 6/10(火)~12(木)
技術曹 (陸・海・空)	20歳以上の者で 国家資格免許取得者	~5/16(金)	(陸) 6/9(月) (海) 6/16(月) (空) 6/10(火)~12(木)